

Public Relations TATSUGO TOWN

広報

たつごう

2014(平成26年)

January

vol. 426

1

月



発行 / 龍郷町役場 編集 / 総務企画課 〒 894-0192 鹿児島県大島郡龍郷町浦 110 番地

電話 0997-62-3111 F A X 0997-62-2535 【URL】 <http://www.town.tatsugo.lg.jp> 【E-Mail】 info@town.tatsugo.lg.jp

謹賀新年

平成26年 初春

年頭のごあいさつ

龍郷町長 徳田 康光



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様方には夢あふれる輝かしい平成26年の新春をさわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から町政全般にわたり温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、昨年10月の町長選挙におきまして町民大多数の支持により、第10代龍郷町長として1期目の町政を担わせていただくことになりました。皆様方から寄せられた期待の大

きさを実感し、身の引き締まる思いと同時に、課せられた使命の大きさと重責を厳粛に受け止めているところであります。

さて、昨年を振り返りますと、伊豆大島で発生した大規模な土石流災害で35人が死亡、4人が行方不明になったことをはじめ、山口、島根県を中心とした記録的な豪雨など、全国各地で局地的な豪雨、台風、竜巻などの災害が発生し、与論島では台風直撃で島全体が大きな被害を受けました。また、台風30号はフィリピンで最大瞬間風速90節という猛威を振るい壊滅的な被害を与えたことが、記憶に新しいところであります。東日本大震災をはじめとする未曾有の災害はいつどこで発生するか、その予測は困難であり、昨今の国内外の状況を見ますと、我々の経験や想像をはるかに超えた規模の災害が常に起こり得ることを想定し、備えなければならぬと痛感しております。

町といたしましても、地域防災計画の大幅な見直しを図り、災害時における情報収集・情報提供の体制整備、公共施設の耐震化等の促進など、町民の皆様が安全で安心して暮らせるよう、災害に強い町づくりに向けて積極的に取り組んでいるところであります。

このような暗いニュースの一方で、私たちに夢や希望を与える出来事もありました。富士山が世界文化遺産に決定したことや、2020年の夏季オリンピックが東京で開催されることなどが決定するなど日本中が感激の渦に包まれました。

また、本町におきましては、株式会社アーダン化粧品が手広地区に新工場を建設し、新たな雇用を含めた地域経済に対する波及効果を大いに期待しているところであります。

さて、今年はいろいろな意味で節目の年だと思っております。今年3月末で期限切れとなる奄美群島振興開発特別措置法の延長、国立公園指定及び世界自然遺産登録に向けた取り組み、そして龍郷町の将来進むべき基本的な方向を明らかにする10年間の基本構想を定める、第5次龍郷町総合振興計画の策定など、目白押しであります。また、来年2月には、龍郷町町政施行40周年の記念すべき節目の年を迎えます。

このような大型周年事業等を絶好

の機会と捉え、本町が有する歴史や文化、自然・地理的条件などを活かした観光や地域間交流の推進に取り組み、交流人口や定住人口の増加を促進して参りたいと考えております。

私は、町政の基本・原点はそこに住む人々が地元を愛し、町民自らが町づくりに参画し、「住んでみたい」、「住んで良かった」と実感できる町づくりであると考えています。

また、将来に向かって本町が発展し続けるために、町民一人ひとりが「幸せ感」を感じる魅力ある町づくりを推進していく所存であります。これらの実現のためには、町民の皆様のお知恵と力の結集が欠かせないものであると考えておりますので、お互いの持てる力の限りを尽くして笑顔あふれる龍郷町を創っていきましよう。

私は町長就任以来、初めて迎える年となりますが、本町を取り巻く社会経済情勢は依然厳しく、また課題も多岐にわたる中、決して容易なことではありませんが、地域は自らの考えで自立した道を歩んでいくという認識を持って、これからの町政を皆様と共に進めて参りたいと考えております。

ので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、今年1年が町民の皆様にとりまして素晴らしい年になります様お祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

龍郷町議会議長

碩 龍弘



町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

新しい年が龍郷町の繁栄をもたらす素晴らしい年になりますよう、心から願っております。

輝かしい平成26年の新春を迎え、龍郷町議会を代表して、心からお慶び申し上げます。

町民の皆さまには、常日頃から町

議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国政においては、安倍総理の主導する「アベノミクス」という経済政策は前政権民主党の時代より確実に日本全体の景気は徐々にではあります。良くなってきたのではないかと感じています。首都圏や大企業の一部を中心に始まった景気回復の効果は、地方や外海離島の「奄美群島」龍郷町に取り込んでいくためには一定の時間がかかるのではないかと思っています。

また、世界各地の状況を見ますと、依然としてテロや地域紛争が後を断たず、今もなお多くの人々が傷つき苦しんでおり、世界平和への道のりはいまだ遠いことを痛感せざるを得ません。我が国においても、東日本震災による原発事故の影響や米軍の基地問題、中国との尖閣諸島の領土問題など、国内外を取り巻く情勢は一段とその不安定さを増しており、1日も早い解決と世界平和が訪れることを願ってやみません。

災害状況を見えますと、台風24号の暴風で与論町では全・半壊した

家屋が2百棟を超えた大災害、伊豆大島では台風26号の土石流で死者・行方不明者合わせて39名の甚大な災害、同じ台風常襲国フィリピンで猛烈な台風30号襲来で死者・行方不明者合わせて7575名と被災者398万人と壊滅的な被害がありました。一刻も早い復旧・復興を心から願っているところです。

また、スポーツ関係では2020年の五輪（オリンピック）とパラリンピックの開催都市に東京が決まりました。東京は1964年以来2度目の五輪開催であります。56年ぶりの夏季五輪は、東日本震災からの復興に向けて日本を奮い立たせることでしよう。町民ともどもこの決定を喜び分かち合いたいと思います。

また、昨年は奄美群島日本復帰60周年の年で各地でさまざまな記念行事が開かれました。米軍統治下にあった奄美群島が先人の力「地元と出身者の協働で勝ち取った無血の民族運動」でした。あれから、60年、人間に例えれば還暦であります。新たな飛躍の年、そして歴史を語り継ぐ節目の年でもありました。

さて、現在、全国の地方自治体の

置かれている現状は、東日本震災の復興に絡みこれまでにない非常に厳しい状況にあります。

本町を取り巻く諸情勢も、行財政改革や少子高齢化等、多くの課題を抱えております。さらには、地方分権の確立に伴い自己決定、自己責任が求められるなど誠に厳しいものがあります。私ども議決機関といたしましては、第5次龍郷町総合振興計画に基づき、平和で心触れ合う温もりのある町づくりに向け、町民の声なき声を大事に届けて行きたいと思っております。

結びになります。私たちが議員10名が町民の皆さまの信任を受け、町政の発展に取り組み始めてから1年6カ月が経過しようとしています。また、昨年11月には徳田町長が新たに就任し、若さと行動力を期待し、今後とも町当局と互いに「1歩離れ、2歩離れるな」を基本理念に町政発展に向けて全力を傾注する覚悟を新たにしているところです。

どうか、龍郷町議会に対して格段のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

龍郷町教育長

重原 勇夫



町民の皆様には希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町教育行政に対して深いご理解と温かいご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、平成25年は、奄美群島日本復帰60周年を記念して、復帰記念式典をはじめ様々な行事が企画され、奄美のこれまでの伝統や先人の熱き思いを後世へつなぐ礎にする意義深い年でした。町内でも各種講演会を開催したり、公民館講座でも各集落で「復帰の頃の龍郷を学ぶ」特別講座を開設しました。また、各学校では日本復帰の歌や、復帰運動についての調べ学習を行うなど、60年を振

り返りながら奄美の還暦を迎える充実した年になりました。さらに、世界自然遺産登録に向けて今後の奄美を考えるなど新しい未来を展望する節目の年でもありました。

さて、龍郷町教育委員会では「龍郷町教育振興基本計画」に基づき、子どもたちの「生きる力」の育成及び「立志・好学・親和・礼節」の教育指針実現を目指して、「地域とともに歩む学校教育・社会教育行政の推進」をスローガンに掲げ、教育・文化・スポーツ活動等の各種事業を推進しております。

学校教育の分野では、①確かな学力の向上に向けて、学級経営と授業の充実を目指し、教師と児童生徒が対話し創り上げていく学級づくりや授業づくりのための研修を充実させていきます。②家庭との連携による「家庭学習60・90運動」の一層の充実を図り、望ましい学習習慣の形成に取り組みます。③生徒指導の充実や「生命の尊重」の教育の推進と併せて、安全・安心な学校環境の構築に努めます。④学校体育館等の大規模改造や耐震化事業に取り組みます。⑤中学校の修学旅行等を通じて、

姉妹都市である菊池市との人的交流を推進します。

家庭教育の分野では、①家庭教育学級や子育て講座などの学習講座・家庭教育支援を行います。②コミュニケーションの根幹となる家族の語りを一家団らんの中で確立し、祖先崇拜の心を養うとともに地域及び集落での和（輪）を促していきます。社会教育の分野では、郷土の自然と学習」や環境教育（ESD）を進めていきます。①学校と地域社会を

結ぶ学校応援団活動を推進します。②子ども博物学士講座や子ども会活動などの青少年教育を充実させていきます。③公民館講座の充実を図るとともに、生涯学習の拠点となる生涯学習センター（仮称）の建設を計画的に進めてまいります。

社会体育の分野では、①スポーツ・レクリエーション団体等の育成と活動を推進するため、指導体制の強化や競技力の底辺拡大と技術力の向上を図ります。②社会体育施設の維持管理に努め、町民がスポーツ・レクリエーションに親しみやすい環境づくりに努め利用促進を図ります。③

マイライフ・マイスポーツ運動を展開し、町4大行事をはじめとする各種スポーツ活動の推進により、町民がスポーツに親しむ活力ある地域づくりに努めます。

町民の皆様には、今年も引き続き龍郷町の教育行政に深いご理解とご協力・ご支援を賜りますようお願いいたしますとともに、平成26年が皆様にとって最良の年になりますよう心からご祈念申し上げ新年のごあいさつといたします。



平成26年 龍郷町成人式

1月3日、体育・文化センターりゅうゆう館で平成26年成人式が執り行われました。今年の新成人70名は、伝統の大島紬やスーツ、鮮やかな振袖に身を包み、式典に出席。旧友との再会を喜び、晴れの門出を笑顔いっぱいめで祝いました。

式典では、代表3名による誓いの言葉や意見発表があり、「龍郷町が好きという気持ちを島の発展につなげ、恩返しをしたい」「龍郷町で育ったことに自信を持ち、夢に向かって歩みたい」などと決意を表明。恩師からのメッセージや故郷の風景などの映像が紹介され、最後は万歳三唱で節目を祝しました。



意見発表を行う
廣島太陽さん(左)と東郷翔平さん(右)



誓いの言葉を述べる
松村一統さん



11/14
(土)

自慢のノド披露 龍郷町島唄大会

龍郷町中央公民館で第3回龍郷町島唄大会が開催されました。少年、成年、高年の3部門に小学生から高齢者までの唄者32人が出場し、自慢のノドを披露しました。

同大会は、伝統文化である島唄の継承と底辺拡大が目的。出場者はこの日に向けて練習を重ねた成果を存分に発揮し、訪れた聴衆を魅了しました。大会結果は次の通りです。(敬称略)

【少年の部】《最優秀賞》北澤美砂(龍南中1年)

《優秀賞》宮下和(赤徳小2年)

《奨励賞》要田ななさ(赤徳小1年)

【成年の部】《最優秀賞》平久美(手広)

《優秀賞》内田和信(上戸口)

《奨励賞》重田美咲(秋名)

【高年の部】《最優秀賞》里エツ子(手広)

《優秀賞》東郷キワ子(嘉渡)

《奨励賞》大野静子(大勝)

【審査員特別賞】川畑芳雅(円)



12/23
(日)

冬の龍郷路を疾走 ロードレース3大会

第60回日本復帰記念大島地区ロードレース大会・第43回龍郷町ロードレース大会・第53回南日本10キロロードレース通信競技大会が龍郷マラソン公認コースで開催されました。2、3、10キロの3コースに、町内外から多くのランナーが出場。自己記録の更新や家族のふれあいなど、それぞれのペースで冬の龍郷路を駆け抜けました。

12/22
(日)

桜並木を楽しんで 同窓会が清掃

昭和23年生で組織する「戸口子年会」は、ヒカンザクラの花見時期を前に戸口集落内のサクラ並木沿いで清掃活動を行いました。「道行く人たちに美しい自然にふれてほしい」との思いを込めて、これまで約140本のヒカンザクラを植樹。年2回の剪定などを続けています。



1/4
(土)

地域防災の推進へ決意 平成26年 龍郷町消防出初式

1年の安全を祈願する「消防出初式」が体育・文化センターりゅうゆう館で

ありました。同館駐車場では、入場行進や通常点検などが行われ、町内各地の消防団員が規律正しい行動を披露。一斉放水では、遠くまで水しぶきが上がり、見物者から大きな歓声があがりました。ホールで開催された式典では表彰式があり、消防団活動における功績、勤続が称えられました。



被表彰者は次の通りです。(敬称略)

【県知事表彰】

◆10年勤続章 川元博文、福原尋、奥村智和、東郷豊久、辺木安男、長井修

【県消防協会総裁表彰】

◆功績章 本山栄隆、福山幸司、肥後純一、米田幸孝、宏洲浩三、岩崎千之、森山郁也、中村誠也
◆精績章 廣和美、説康喜、寶俊昭、廣島敬久、箕輪利美

【県消防協会大島支部長表彰】

◆功績章 押川英治、積直宏、松田智徳、重信幸喜、森田求、興浩弥、辺木和彦

◆15年勤続章 箕輪利美、廣和美、説康喜、中水流勉、伊集院千力、川畑耕一郎、川畑稔仁、岩崎靖
【龍郷町長表彰】 ◆20年勤続章 宏洲浩三、瀧昌一、岩崎千之、中村誠也、森山郁也

民有地の枯れ松等による道路への倒木被害等について

最近、国道・県道・町道において、隣接する山林等（個人、法人等所有地）の枯れ松等の古損木（こそんぼく）による道路への倒木が発生しています。

民有地に自生または植栽されている立木等が道路へ倒れたり、その枝葉等が道路へはみ出すこと等により、道路上の車両や歩行者等の通行に障害を及ぼしたり事故等が発生した場合は、民有地の所有者（管理者）の管理上の責任や損害賠償等の責任を問われることがあります。

このようなことから、民有地の所有者（管理者）におかれましては、その民有地にある立木等やその枝葉等が原因となり、道路の通行障害や事故等が現に発生している場合はもちろん、今後発生する恐れがある場合は、その原因となっている（またはその原因となる恐れがある）立木等や枝葉等を除却・伐採等の上、適正に処分していただく等、民有地を適正に管理していただき、道路の通行障害や事故等の発生の未然防止にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、電線や電話線がある箇所の作業は危険を伴う可能性がありますので、事前に九州電力またはNTT等に連絡してから作業を行っていただくとともに、作業に当たっては、通行車両・自転車及び歩行者の安全確保と立木等からの転落防止等に十分配慮してくださるようお願いいたします。

【問い合わせ先】 ≪国道・県道≫ 鹿児島県大島支庁建設課 ☎ 0997-57-7332

≪町道≫ 龍郷町地域整備課 ☎ 0997-69-4520

第33回全国中学生人権作文コンテスト鹿児島大会において、県内の中学校79校から4009編の作品が寄せられ、審査の結果、龍南中学校2年の福未来（ふく みらい）さんが優秀賞を受賞されました。



わたしの祖父と祖母

わたしの祖父と祖母は、聴覚障がい者です。祖父は生まれつき耳が聞こえず、祖母は小さい時に高熱を出して、耳のこまが破れてしまい、耳が聞こえなくなつたそうです。だから、祖父と祖母が話す時は、手話を使います。でも、みなさんが知っている手話ではありません。今は障がい者が通える学校があります。昔はなかつたので、学校に行くことができなかつたそうです。だから、字を読んだり話したりすることができないので、本当の手話ではなくて、身振り手振りのジェスチャーを使って話しています。

そんな祖父は今年で88才です。若い時は、農業をしていて、何でも一人で力仕事をこなしていたそうです。一昨年まではサトウキビも作っていたので、収穫の時には私も親と一緒に手伝っていました。だんだん体力や足腰が弱ってきていますが、畑に行つて野菜を作っています。

祖父は海が大好きです。私が小さい頃は、小さなボートを出してくれて、みんなで釣りをしたり、貝をとつたりしていました。

また、私が小学生の頃は、祖父が八月踊りをするのを見て驚いていました。耳が全く聞こえないのに、太鼓のリズムにあわせて、他の人と同じように踊れるのです。いつも、すごいなあと思っていました。

祖母は82才です。小さい時は耳が聞こえていたのですが、はっきりした発音ではありませんが、簡単な言葉は少ししゃべることができ、小さい時に覚えた「ハトポッポ」を今でも歌うことができます。学校に行

けず、字の読み書きを習っていなかった祖母は、大人になつてから、自分の名前を書けるように練習したのだそうです。祖母は、字も読めないのに、自分の名前を書けるようになるために、すごく努力をしたんだなあと思いました。今は透析に通っています

が元気でがんばっています。今年夏休みに、祖父の米寿のお祝いをしました。祖父と祖母には娘が4人いて、私の母が末っ子です。この日は、子、孫、ひ孫まで30名くらいの人が集まつて祝いました。孫から折りたたみベッドのプレゼントもあり、とてもうれしそうでした。

1週間後の8月15日に、祖父の家に泊まりに行きました。テレビでは、終戦記念日のニュースが流れていました。母が祖父に「戦争の時はどんなだったの」と聞くと、戦争の時の話をしてくれました。

戦争の時、祖父は23才だったそうです。知り合いの人と田植えをしていたら、近くにいた知り合いの人が右うでをうたれ、すぐさま防空ごうに逃げたこ

とがあつたと身振り手振りで話してくれました。祖父は、サイレンや爆弾の音も聞こえないのに、どうして危険なことを知つて、逃げる事が出来たのか不思議に思いました。貴重な話が聞けてよかつたなあと思いました。

私は母によく言われることがあります。それは「障がいがある人は、ほとんどが努力家。聞こえないから、見えないから、体が不自由だからといってあきらめるのではなく、できるまでがんばる心の強さを持っている。そういう人たちを、敬い、見習い、感謝する心を持ちなさい」という言葉です。

母は小さい時に、「耳が聞こえない、しゃべれない、変な声を出す障がい者」と言つて笑われたりいじめられたりしたことがあつたそうです。その時はとても悔しくて、泣いたこともあつたそうですが、今思うと、いろいろなことを教えてくれた働きの祖父と祖母のことを誇りに思っていると話してくれました。

祖父や祖母のように障がいのある人はたくさんいます。そのような人を見て、外見で決めてほしくありません。

私の大好きな祖父と祖母。

そんな祖父や障がいのある人たちが安心して暮らせる、また、その家族も差別されない、住みやすい地域社会を作っていきたいと私は思っています。

平成26年度「龍郷町放課後児童クラブ(学童保育)」申請について

4月から 町内の小学校 1年生から3年生までの児童を対象に、放課後児童クラブ(学童保育)を実施いたします。



目的

放課後児童クラブ(学童保育)は、放課後や長期休業中に、保護者が児童を保育できない場合に、適切な遊びや生活の場を与え、その児童の保育を行う事業です。

実施対象

放課後に児童を保護する者のいない家庭の、町内に居住する小学校低学年児童を対象とします。ただし、疾病等により集団保育できない児童は対象外です。

申請期間

平成26年4月からの実施に向け、下記期間中に申請してください。

申請期間：**平成26年2月3日(月)** から **平成26年3月7日(金)** まで

受付場所：**龍郷町役場 町民税務課 児童福祉係** (学童保育係)

申請書類

児童1人につき「放課後児童クラブ(学童保育)事業利用申請書」により申請してください。
※申請書は各小学校・保育所へ配布してあります。役場でも準備します。

実施場所

龍郷町保健福祉センター(どうくさあや館)内及び 龍郷町中央公民館ホール等

実施時間

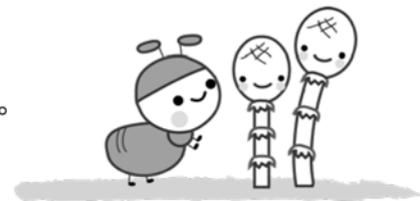
授業のある日(平日)は、下校時刻から午後6時まで

授業のない日【長期休業等(月曜日から土曜日)】は、午前8時から午後6時まで

※それぞれ午後7時まで延長可能(別途料金が発生します)

休業日

- ・ 日曜日・国民の休日はお休みです。
- ・ 年末年始は(12/28~1/3)までお休みです。



利用料

	月額	備考
4月~7月 9月~3月 (月曜日から土曜日)	5,000円	* <u>土曜のみ</u> 利用は2,400円
8月<夏休み期間> (月曜日から土曜日)	10,000円	* <u>夏休みのみ</u> 利用の場合は12,000円

※ 利用料の納入につきましては、当月分を前月末日までに納入してください。

※ 延長は上記に1,000円増額となります。

※ 日割・減額や免除の制度はありません。

申請手続き、事業の詳細につきましては、役場 町民税務課 へお問合わせください。

【お問合せ先】 電話 **69-4517(直通)** 又は **62-3111(内線130)**

平成 26 年度町民税・県民税・国民健康保険税申告のお知らせ

今年の所得申告のお知らせです。下記日程で各会場を巡回し、申告及び各種税金の徴収を実施いたします。巡回会場に当日都合のつかない方は、別の会場へお越しいただいても構いません。

■申告の対象者

平成 26 年 1 月 1 日現在で満 20 歳になっている方で平成 26 年 1 月 1 日現在本町に生活の本拠がある方。(ただし、20歳未満の方でも年間の合計所得が125万円以上の方は申告が必要です。)

■所得の申告について準備するもの

- ①平成 25 年 1 月 1 日～12 月 31 日までの収入が確認できるもの
- ②事業所得や農業所得、不動産所得などのある方は、必要経費の対象となるもので、支出した金額の確認ができるもの(領収書、通帳)
- ③生命保険や地震保険等の支払いが確認できるもの
- ④印鑑(認印で構いませんが、シャチハタは使えません)
- ⑤確定申告にて還付金がある方は、申告者本人の振込口座名と口座番号

平成26年度所得申告受付日程表(各種税金の徴収も同時に行います)

月 日	集 落 名	会 場	時 間
2/18(火)	秋 名	秋名コミュニティーセンター	午前9時30分～午前11時30分
	幾 里		
	嘉 渡	嘉 渡 生 活 館	午後2時00分～午後4時
2/19(水)	安木屋場	安 木 屋 場 公 民 館	午前9時30分～午前11時00分
	円	円 公 民 館	午後1時30分～午後4時
2/20(木)	龍 郷	龍郷へき地保健福祉館	午前9時30分～午前11時00分
	瀬 留	瀬 留 生 活 館	午後1時30分～午後4時
2/21(金)	玉 里	玉里コミュニティーセンター	午前9時00分～午前11時30分
	久 場	久 場 へ き 地 集 会 場	午後1時30分～午後3時20分
	屋 入	屋 入 公 民 館	午後3時30分～午後4時30分
2/24(月)	浦	浦 生 活 館	午前9時00分～午前11時00分
	大 勝	大 勝 生 活 館	午後1時30分～午後4時
2/25(火)	川 内	川内へき地集会場	午前9時30分～午前11時00分
	中 勝	中 勝 公 民 館	午後1時30分～午後4時
2/26(水)	下 戸 口	下戸口コミュニティーセンター	午前9時30分～午前11時00分
	中 戸 口	中 戸 口 公 民 館	午後1時30分～午後4時
2/27(木)	上 戸 口	上戸口コミュニティーセンター	午前9時30分～午前11時00分
	手 広	手広地区振興センター	午後1時30分～午後4時
2/28(金)	芦 徳	芦 徳 公 民 館	午前9時30分～午前11時00分
	赤尾木	赤 尾 木 公 民 館	午後1時30分～午後4時

【お問合せ】 龍郷町役場町民税務課 TEL 62-3111 (内線123・124・125)

軽自動車及び二輪車の廃車について大事なお知らせ

町民税務課では、廃車届等の手続きがなされていない納税者の調査を実施しています。すでに軽自動車・二輪車を所有しておらず廃車手続きをしていない場合は、指定の施設で速やかに手続きされます様、お願いいたします。

	手続き機関	必要なもの	手数料	備考
軽自動車	軽自動車検査協会	<ul style="list-style-type: none"> • 使用者と所有者の印鑑 • ナンバープレート2枚 • 車検証 	1台350円 用紙代100円	使用者と所有者が違う場合注意 ※1
自動二輪 (251cc以上)	大島自動車検査登録事務所	<ul style="list-style-type: none"> • 使用者の印鑑 • ナンバープレート • 車検証 • 代理の場合委任状 	1台350円 用紙代100円	※2
軽二輪 (126~250cc)	同上	<ul style="list-style-type: none"> • 使用者と所有者の印鑑 • ナンバープレート • 軽自動車届出済証 	一時使用中止540円 滅失・解体240円	※3

※1 ナンバープレート、車検証がない場合でも手続き先で車両番号未処分理由書を記入することで廃車手続きをすることができます。(検査証の住所氏名が一致したときに限る。)

※2 車検証がない場合でも手続き先で理由書(要使用者印)を記入することで廃車手続きをすることができます。

なお、ナンバープレートがない場合は警察に届出のうえ、車検切れまたは盗難による情報設定がある場合に限り廃車手続きをすることができます。(車検が切れていない場合でも現車がある場合は車台番号の拓本を添付することにより廃車手続きをすることができます。詳しくはお電話にてお問い合わせください。)

※3 ナンバープレート、車検証がない場合でも手続き先で理由書(要使用者印)を記入することで廃車手続きをすることができます。

手続きをしない限り、軽自動車税は毎年課税され続けますのでご了承ください。

軽自動車税は4月1日付で課税されます。4月1日以降に廃車手続きした場合でも軽自動車税はその年度分まで掛かり続けているのでご注意ください。

【納税に関するお問い合わせ先】

龍郷町役場町民税務課

☎ (代) 62-3111 (内線 125)

☎ (直通) 69-4513

☆ 3月は月末に近づくほど混み合いますので

お早めの手続きをお願いします。

【上記手続きに関するお問い合わせ先】

軽自動車検査協会

☎ (直通) 0997-53-2808

大島自動車検査登録事務所

☎ (直通) 0997-52-0757

島の新しい地域づくりをサポートする「離島人材育成基金助成事業」

公益財団法人日本離島センターは、自主的な離島住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として「離島人材育成基金助成事業」を実施しています。

年1回募集の同事業、通年募集の「知的支援型事業」に加え、今回新たに施設研修に特化した「視察研修型」を創設します。

【応募対象】 離島に在住されている方、もしくは離島で活動しているグループ・団体など。

【助成金額】 支給対象経費の2/3以内（千円未満の端数切り捨て）。限度額は1事業につき、離島人材育成基金助成事業100万円、知的支援型10万円、視察研修型30万円。

※食糧費や備品購入費、人件費などは助成対象外。審査により助成額が減額される場合もあります。

【応募期間】 平成26年1月6日（月）～平成26年2月10日（月）の間に、龍郷町役場総務企画課に提出して下さい。（知的支援型は通年募集。事業開始日の40日前までに提出して下さい）

【審査及び事業決定】 龍郷町役場を通じて通知いたします。

【事業実施期間】 平成26年4月1日（火）～平成27年2月28日（土）までとします。

【応募方法】 助成事業申請書・計画書などの書類を作成のうえ、龍郷町役場総務企画課へ提出して下さい。（公式ホームページ「しましまネット」で書類様式をダウンロードできます）

【助成対象事業】

助成事業の種類	事業の内容
離島人材育成基金助成事業	①離島の産業振興に係る事業
	②離島の生活・文化・福祉の向上に係る事業
	③他地域との交流推進に係る事業
	④その他人材育成に必要な事業
〃（知的支援型事業）	①（島学・島塾型）島の人達を中心となり、自分の島のもつ可能性の発掘、協力しあつての実態調査、島づくりへの活かし方等の議論を行う事業。
	②（島づくり交流型）近隣地域も含め、島づくり・地域づくりに関連する経験や創意工夫の交流を行い、新しい可能性を探る事業。
	③（①と②の複合型） ※年に一度の申請の「離島人材育成基金助成事業」との不公平を防ぐため、①と②の事業にその他の内容を付加した事業は、対象となりません。

※対象とならない事業

①既存の事業や、運動会・祭り・盆踊りなどの毎年の通常の行事、政治・宗教・営利を目的とするもの

②国または都道府県から補助金を受けている、または受けようとしている事業

「視察研修型事業」は、研究成果等の勉強会や発表会、研究会等への参加となります。島づくり、地域づくりに関する事例の収集や共通課題等の発見・整理、苦労・苦心等の共有、知恵・創意工夫の学びあい、島づくり・地域づくり関連情報の収集・学習、自らの島づくりの事例となる新しい可能性・手法の追求等のための視察を目的とします。



《鹿児島県の最低賃金》

必ずチェック 最低賃金！

使用者も労働者も



地域別最低賃金

	時間額	効力発生日	適用範囲
鹿児島県最低賃金	665 円	平成25年 10月27日	鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、別に定める特定（産業別）最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金が適用されます。 ★最低賃金に関するお問い合わせ先★ 鹿児島労働局（099-223-8278）、各労働基準監督署

◆県営住宅に

入居を希望される方へ

県営住宅の入居につきましては、抽選により空き家待ち順位を決定しています。平成26年4月以降の入居を希望される方は、左記により申し込み手続きを行ってください。現在申し込みされている方も、新たに手続きをする必要があります。

○対象となる住宅

奄美市・龍郷町及び瀬戸内町にある県営住宅

○申込書の配布・受付期間

平成26年2月3～24日 午前9時～午後5時（土日・祝日を除く）

○抽選日 3月6日 午後2時から

○申込書配布・問い合わせ先

【奄美市・龍郷町にある県営住宅】

大島支庁建設課管理係

☎0997(57)7332

【瀬戸内町にある県営住宅】

大島支庁瀬戸内事務所総務課用地

管理係

☎0997(72)2111

内線122

◆人形劇団クラルテがやってくる！

子ども芸術祭典「おきやく、おことわり？」上演

龍郷町子ども芸術祭典実行委員会は、第26回鹿児島県子ども芸術祭典を開催します。

子どもから大人まで楽しめる人形劇を展開する人形劇団クラルテが「おきやく、おことわり？」を上演。多くの方々の来場をお待ちしております。

●日時 2月21日（金）

午後6時45分開場、午後7時開演

●場所 町中央

公民館ホール

●チケット 前

売1000円、

当日1200円

●主催 龍郷町

子ども芸術祭典

実行委員会

●後援 龍郷町

教育委員会、龍

郷地区保育連合

会、龍郷町職さ

くらんぼ会

●問い合わせ先

川畑 昌子

（大勝保育所 ☎62-2133）

栄 麗

（健児保育所 ☎62-2363）

宮ノ原 さゆり

（戸口保育所 ☎62-2349）



公共事業入札の公表 平成25年12月

No.	工事名	落札者	落札金額	指名業者数	入札年月日	担当課
			予定価格			
1	平成25年度 道路維持補修工事(秋名1号線)	荒場産業㈱	2,635,500 円	5	12月6日	地域整備課
			2,652,000 円			
2	平成25年度 道路維持補修工事(屋入赤尾木線)	ロード・メンテナンス㈱	567,000 円	2	12月6日	地域整備課
			589,000 円			
3	平成24年度 法面変状調査業務委託	鹿児島土木設計㈱	2,100,000 円 2,650,000 円	10	12月11日	地域整備課
4	平成25年度 町単独排水路整備工事(戸口廣キ地区)	(有)南洲建設	820,491 円	5	12月19日	地域整備課
			882,000 円			
5	平成25年度 町単独排水路維持補修工事(戸口阿ヒン田地区)	(有)大平建設	863,331 円	5	12月19日	地域整備課
			871,500 円			
6	平成25年度 廣キ橋仮設給水管工事	(有)大野設備	2,625,000 円	5	12月25日	生活環境課
			2,730,000 円			
7	平成25年度 合併処理浄化槽設置工事(8工区)	(有)田中建設	3,853,500 円	13	12月25日	生活環境課
			3,926,000 円			

2月行事予定表

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

日	行事名等	時間	場所
2 (日)	特定健診	8:30 ~	別紙郵送案内を参照
3 (月)	特定健診	7:00 ~	〃
4 (火)	特定健診	7:00 ~	〃
	元気はつらつ教室	13:30 ~	どうくさあや館
6 (木)	2歳・5歳歯科健診	13:00 ~	〃
	でいでいクラブ	13:30 ~	〃
7 (金)	子育てサークル	10:00 ~	〃
12 (水)	元気はつらつ教室	13:30 ~	〃
	じゃがいも会	13:30 ~	〃
13 (木)	乳幼児健診	13:00 ~	〃
	でいでいクラブ	13:30 ~	〃
15 (土)	町民フェア前夜祭	開場 17:00	りゅうゆう館
		開演 18:00	
16 (日)	町民フェア	9:30 ~	〃
18 (火)	元気はつらつ教室	13:30 ~	どうくさあや館
19 (水)	たつごう在宅家族の会	14:00 ~	町中央公民館
20 (木)	でいでいクラブ	13:30 ~	どうくさあや館
21 (金)	子育てサークル	10:00 ~	〃
25 (火)	元気はつらつ教室	13:30 ~	〃
	お腹すっきり運動教室	19:30 ~	〃
26 (水)	じゃがいも会	13:30 ~	〃
27 (木)	でいでいクラブ	13:30 ~	〃

2月のどうくさ会

時間 午前9時半～ / 午後2時～
場所 各集落公民館

★時間は放送等でご確認ください。
★高齢者の健康増進を目的としています。
お気軽にご参加ください。

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
	日	日	日	日	日	日	1日
午前	*	*	*	*	*	*	*
午後	*	*	*	*	*	*	安木屋場・瀬留
	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
午前	*	*	*	赤尾木	*	*	*
午後	*	*	上戸口	円	手広・中勝	*	*
	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
午前	*	*	*	嘉渡	*	*	*
午後	*	芦徳	*	秋名・幾里	龍郷	大勝	瀬留・安木屋場
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
午前	*	*	*	*	*	*	*
午後	*	浦	*	赤尾木	*	*	*
	23日	24日	25日	26日	27日	28日	日
午前	*	*	*	*	龍郷	*	*
午後	*	玉里	嘉渡	*	大勝	*	*

玉黄金

1月生まれ



はせば ゆう
長谷場 優 くん
H25. 1. 15 生
父 涼太郎 母 恭子 大勝



さかもと だいすけ
坂元 大輔 くん
H25. 1. 12 生
父 貴行 母 美由紀 嘉渡



ほんま ゆな
本間 結菜 ちゃん
H25. 1. 3 生
父 正嗣 母 恵 中勝



くまもと にらい
隈元 音来 ちゃん
H25. 1. 28 生
父 伸之助 母 さやか 秋名



ひさくら せらむ
久倉 聖来夢 くん
H25. 1. 26 生
父 良太郎 母 恵美 中勝



つねだ だい
常田 大為 くん
H25. 1. 22 生
父 一喜 母 涼香 下戸口

満一歳になりました。この子たちに
誇れる町をみんなできくりましょう。



コウノトリが飛来 町内各地で「羽休め」

龍郷町に、国の特別天然記念物に指定されている「コウノトリ」が飛来しています。昨年未から町内各地で目撃されており、自然豊かな本町でゆっくりと羽を休めているようです。

コウノトリの保護繁殖活動などを展開する兵庫県立コウノトリの郷公園によると、平成25年4月に同県豊岡にある人工巣塔で生まれ、6月に巣立ったオスです。

これまでに同公園に寄せられている目撃情報の限りでは、豊岡由来の個体が奄美大島で目撃されたのは本町が初めてのことだそうです。

龍郷町誌（歴史編）によると、本町では昭和51年12月にも大美川平野で迷鳥が確認されています。